



2010年5月6日

各位

東京都品川区南大井六丁目25番3号  
日本通信株式会社  
代表取締役社長 三田 聖二  
(コード番号: 9424)  
問合せ先 代表取締役専務 COO 福田 尚久  
電話 03-5767-9100 (代表)

### 日本通信、地域 WiMAX 推進協議会の推奨を受け、クラウド型の共用 CSN サービスを提供へ

日本通信株式会社（以下、「当社」という）は、地域 WiMAX 推進協議会の推奨を受け、地域 WiMAX 事業者向けに、同協議会の推奨モデルに準拠した、複数の事業者が共通で使えるクラウド型の共用 CSN\*サービスを提供することとなりましたので、お知らせいたします。

地域 WiMAX では、デジタル・デバイドの解消や、地域の公共サービスの向上等が期待されていますが、採用するシステムの違いから、地域 WiMAX 事業者間や全国事業者との間で接続ができない、あるいは WiMAX 機能搭載 PC が使えない等の課題があります。地域 WiMAX 推進協議会は、これらの課題を抜本的に解決し、且つ、各地域 WiMAX 事業者の設備投資やランニングコストを抑えるため、地域 WiMAX 事業者・自治体が設備の一部を共用する『共用 CSN』構想をまとめています。2010年3月23日には、「共用 CSN 事業」展開の候補事業者による説明会が開催され、日本通信もその1社として共用 CSN 事業についてご説明しました。アンケートの結果、当日出席した地域 WiMAX 事業者等の3分の2の支持を得て、地域 WiMAX 推進協議会からの推奨につながったものです。

日本通信は、このような背景のもと、地域 WiMAX 推進協議会の推奨を受け、地域 WiMAX 事業者向けに、同協議会の推奨モデルに準拠した、クラウド型の認証、課金設備等を共用 CSN サービスとして提供することとなりました。日本通信の CSN サービスを通じて、地域 WiMAX 事業者の皆様は、事業者間の認証連携を低コストで実現することができ、全国展開が可能となる他、各地域事業者が多彩な料金プランを提供できるようになります。日本通信は、7月を目途に、この地域 WiMAX 共用 CSN サービスを開始する予定です。

地域 WiMAX 推進協議会 技術部会 会長 金辺重彦氏は、次のように述べています。

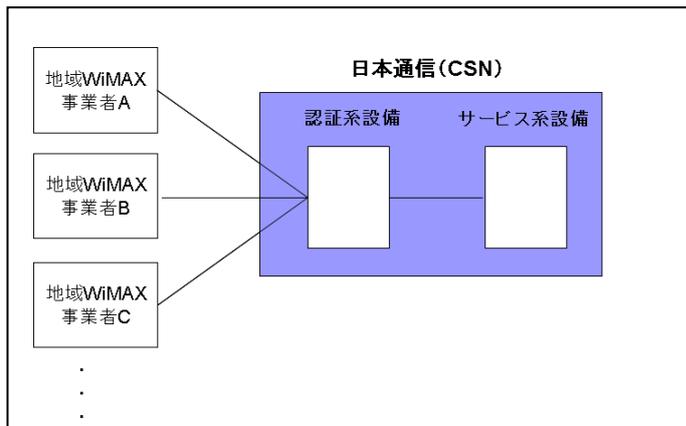
「地域事業者の高い評価と支持、その共通の要望であるベンダーフリーでの接続、OMA-DM という条件も満たすものとして、他に比して推奨すべき要件を兼ね備える事業者として発表したい。」

日本通信は、NTT ドコモの 3G や公衆無線 LAN などのマルチ・ネットワーク事業者として、ユニークなサービスを開発・提供しています。また、既存のデータ通信等の法人ユーザ様、MVNO パートナー様等に向けて、24時間365日、社員で構成するコールセンター、ネットワークセンター（ネットワーク専門の対応窓口）を開設しており、法人のお客様から高い評価をいただいております。

将来的には、UQ コミュニケーションズとの認証連携も視野に、MVNE として、地域活性化に取り組む地域 WiMAX 事業者の皆様をご支援してまいります。

\*CSN (Connectivity Service Network の略) 設備・認証サービス設備

地域 WiMAX 間の認証連携イメージ



以上

## ■日本通信株式会社 会社概要

社名： 日本通信株式会社 (大証ヘラクレス市場：9424)

代表者： 三田 聖二 (代表取締役社長)

設立： 1996年5月24日

事業内容： ●MVNOのパイオニアとして、MVNEおよびMVNO事業を展開  
●インフィニティケアの名称で法人向けデータ通信サービスを End to End で提供  
●bモバイルの名称でインターネット接続商品を提供  
●通信電池のコンセプトで機器組み込み型通信サービスを提供  
●MVNO向けに、モバイル・ネットワーク、技術、ノウハウ等を提供

\*インフィニティケア、bモバイル及び通信電池は日本通信株式会社の登録商標です。文中の社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。